

## 令和7年度 第三者委員会議事録

令和7年5月8日午前10時～11時

出席者	主任児童委員	榎田真紀	様
	民生児童委員	橋本ひろみ	様
	園長	嶋 一輝	

### 1 午前10時～ 新園舎参観

### 2 午前10時30分～ ご意見

- ・保育室で子ども達のがびのびと過ごしている。
- ・隣は何ができるのか。
- ・保護者のクレームがほぼないのはよい。
- ・あいさつができる子ども達が多い。
- ・保育士が丁寧な声掛けをしている。
- ・事故防止のために、毎月チェック表で確認しているのはよい。
- ・多くの行事に参加させてもらいたい。
- ・毎月園だよりを届けていただきありがたい。園の様子がわかる。

### 3 連絡 今後の予定

- ・運動会 6月19日
- ・夏祭り 8月5、6日
- ・発表会 12月18日
- ・園評価 12月上旬 自己評価 1月末 保護者評価
- ・卒園式 3月27日 第2回第三者委員会

## 運動会の感想

6月19日

橋本 ひろみ

楳田 真紀

- ・冷房の効いた遊戯室でできると、園児だけでなく、観客も快適にみることができる。雨天でも実施でき、延期で仕事を休む必要がない。ただ、外で遊ばせてあげたい気もしないではない。
- ・担任の工夫でクラスがまとまろうとする子ども達の様子がよかった。
- ・子ども達の息がぴったり合っていたので、バルーンが大きく膨らんでいた。
- ・一人一人の表情が明るくてのびのび演技を楽しんでいた。先生との関係がよいからだろう。
- ・デカパン競争は親が参加でき、親子の触れ合いができてよかった。働いている保護者にこのような機会を作ることは大切なことであるから、他のクラスにも広めてほしい。
- ・担任だけでなく、他の先生方が一生懸命フォローしているなど、園全体で取り組んでいることがわかった。

## 令和7年度第三者委員会のまとめ

2026.3.27

ところ うぬまなかこども

園会議室等

### 1 出席者

主任児童委員	土屋志保	民生児童委員	長尾那智子
前主任児童委員	楳田真紀子	園長	嶋 一樹

### 2 卒業式参観 10時～10時45分

らいおん組 21名

### 3 ご意見 10時～10時45分

【土屋委員】

自信をもって小学校に送り出せている。卒園児の様子を見て思った。先生方の日々の指導がきちんと行きわたっているのがわかった。来賓紹介の時、すべての子どもたちの視線が私に向けられて入れ圧倒され、お祝いの言葉が言えなかった。それほど真剣に卒園式に向かってきた子どもたちのひたむきさが感じ取れた。

#### 【長尾委員】

卒園式がこんなに素晴らしいとは思わず、感激した。小学校でも安心して学ぶことが

できる子どもたちである。一般的には教育を園に丸投げする傾向があるが、そうであってはならないと思う。もっと保護者が家庭教育を充実させていく必要があるのではないか。

#### 【榎田委員】

保護者が涙を流しながら卒園する子どもたちを見つめていたのが印象的だった。人と

人とのつながりが弱まっている昨今ではあるが、保護者の届く保育ができていくことがわかる。

最近、園児が散歩に行くとき、その経路で挨拶を楽しみにしているお年寄りの方の話聞いた。子どもたちとの触れ合いで生き甲斐ができていますので、今後も続けてほしい。

#### 4 園長より

令和8年度は家庭教育の支援を大きな柱としている。そのため、運動会を平日開催とし、スポーツフェスティバルと名称を改め、保護者が子どもと触れ合うことを目的として開催する。長時間保育で疲れ、情緒の不安定な子どもたちに寄り添う形で内容を変えていく。

また、今後もあいさつの指導を継続し、地域で愛される園児の育成に努めたい。